

## しながわネウボラネットワークの内容と実績

### ① しながわネウボラネットワーク

#### (1) 妊娠期からの相談事業 全妊婦面接（各保健センター）

##### 【事業内容】

子どもを安心して健やかに産み育てるために、妊娠・出産・育児の切れ目のない支援が必要です。

出産・子育てを応援する仕組みとして妊婦全員を対象とした妊娠期からの相談事業を、平成27年11月より開始しました。助産師等の相談員が保健センターで面接を行い、母子保健、子育て情報を紹介し、面接後にお祝い品を贈呈しています。平成28年6月からは、おおむね産後1カ月までに、原則電話による状況把握および相談（産後全戸電話相談）も実施しています。

##### 【実績】

#### 妊婦面接数 (人)

	平成27年度	平成28年度
合計	1,618	3,194

※平成27年11月から開始。

#### 全産婦に対する妊婦面接実施状況 (人)

	平成27年度			平成28年度		
	※対象者	面接数	面接率	対象者	面接数	面接率
合計	1,118	746	66.7%	3,350	2,354	70.2%

※平成27年11月16日～平成28年3月31日までに出産した産婦の人数

##### 【これまでの成果および平成28年度の実施状況】

平成27年度から事業を開始し、妊娠期からの面接相談をとおして母子保健情報や子育てサービスの情報提供を実施しており、妊娠届出数を母数とした面接率は、平成28年度は7割でした。

面接内容に対する評価アンケートでは、9割が満足と回答しています。

また、産後全戸電話相談は平成28年度1,249件でした。

##### 【今後の課題と方向性】

今後は、面接率向上に向け、保健センターでの妊娠届出と妊娠期面接が同時に行えること、育児パッケージの贈呈などを更に周知する必要があります。

#### (2) 産後の家事育児支援の利用助成（子ども育成課）

##### 【事業内容】

心と体のケアに対応できる家事・育児支援のヘルパー（区と提携）の利用に対して、サービスの利用費の一部を助成します。

対象：区内在住の生後6ヵ月になるまでの乳児の母親

助成内容：1時間につき1,000円（上限10時間）

※平成29年度より上限を20時間に拡大

##### 【実績】

#### 産後の家事育児支援の利用助成 申請者数 (人)

	平成 28 年度 (3 月末)
延べ申請者数	42

**【これまでの成果および平成 28 年度の実施状況】**

平成 28 年度から事業を開始し、家事・育児支援のヘルパー（区と提携）の利用に対して、サービス利用費の一部を助成しました。また、助成内容の見直しを検討し、平成 29 年度から助成限度時間を拡大します。

**【今後の課題と方向性】**

現在ベビーシッターは対象外としていますが、上の子の送迎や保育を対象としてほしいという声があります。また、多胎児の場合は助成内容は拡大されるのかという問い合わせがありますが、現在は助成内容は同一です。平成 29 年度から実施する利用者アンケートも踏まえ、事業改善を検討していきます。

**(3) 産後ケア事業**

**①日帰り型【平成 28 年 6 月から開始】（荏原保健センター）**

**【事業内容】**

産後の母体管理やリフレッシュする機会をご提供し、育児や授乳の具体的な方法のご相談に助産師等が応じます。（産後 4 カ月未満の母親と乳児が対象、所得に応じて自己負担があります。）

**【実績】**

**産後ケア（日帰り型）事業 実績数 (件)**

	平成 28 年度 (3 月末)	平成 29 年度 (4 月末)
利用件数	90	9

**【これまでの成果および平成 28 年度の実施状況】**

- ・平成 28 年 6 月から事業を開始し、90 組が利用しましたが、季節による暑さや寒さや天候で申込みが減り、キャンセルも月に数件あり利用率の伸びに影響あった。
- ・期待の達成や不安の軽減、リフレッシュなど利用者の満足度は高かった。
- ・経産婦の利用希望や、里帰り後の利用希望が多かったため、平成 29 年度より対象者を拡大し、経産婦も利用可とし、月齢についても産後 4 カ月未満へと拡大しています。

**【今後の課題と方向性】**

- ・実施場所については地域的偏りや交通の便の悪さが、利用率への影響要因と考えられ、産婦と乳児がもっと気軽に利用しやすい場所なども検討していきます。

**②宿泊型【平成 28 年 12 月から開始】（品川保健センター）**

**【事業内容】**

家族などから育児や家事などの支援が得られにくく、体調不良や育児に不安のある初産後 2 カ月までの母子を対象に指定医療機関に宿泊して産後の母体や乳児のケアや育児相談、授乳指導を行います。

(所得に応じて自己負担があります)

**【実績】**

**産後ケア（宿泊型）事業 実績数 (件)**

	平成 28 年度 (3 月末)	平成 29 年度 (4 月末)
利用件数	22	6

**【これまでの成果および平成 28 年度の実施状況】**

平成 28 年度から開始し、4 つの指定医療機関に宿泊して産後ケアを受けた場合に費用の一部を助成しています。利用後のアンケートにおいては、満足度は高く、利用者からは好評です。

**【今後の課題と方向性】**

現在は、対象者の利用要件があるため、ハイリスク産婦の利用に繋がる仕組みづくりが課題です。今後は、妊娠期面接やすくすく赤ちゃん訪問事業等の実態を踏まえ、検討していきます。

**(4) 子育てネウボラ相談**

**【事業内容】**

保健師、看護師、保育士などが「子育てネウボラ相談員」として子育て全般の相談、子育てサービス情報の提供、他機関の紹介、希望者にはサポートプランを作ります。

○実施場所 東品川・大井倉田・平塚・富士見台・八潮児童センター（5 ヵ所）

**【実績】**

**子育てネウボラ相談件数 (件)**

	平成 28 年度 (3 月末)
延べ相談件数	1,092

**【これまでの成果および平成 28 年度の実施状況】**

生活に身近な児童センターで、子育て全般の相談、子育てサービス情報の提供、他機関の紹介を行い、希望者にはサポートプランを作成しました。利用者からは好評の声をいただいています。

**【今後の課題と方向性】**

認知度が低いため、PR も兼ねて平成 29 年度から他児童センターへの巡回相談を検討します。